

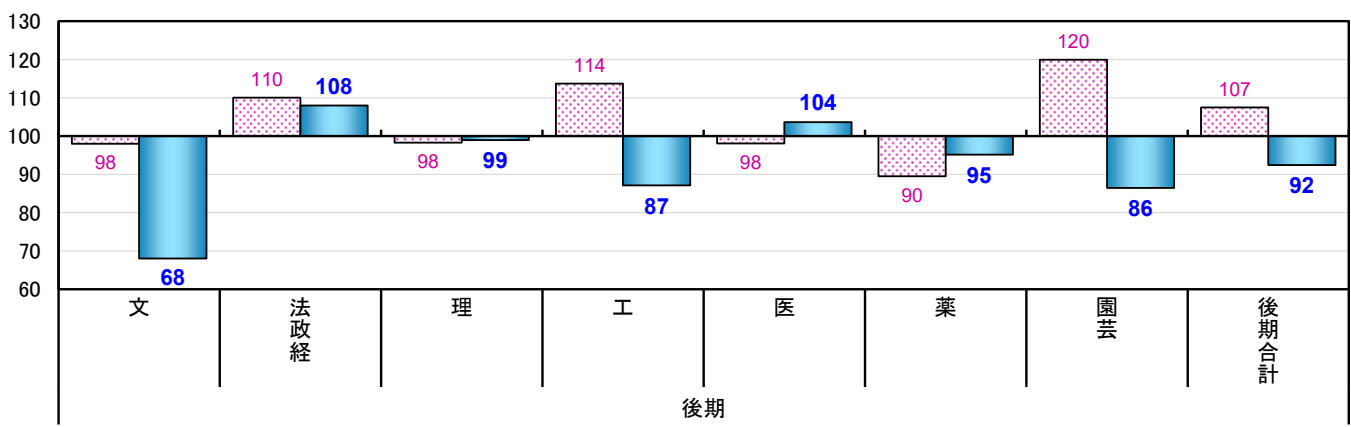
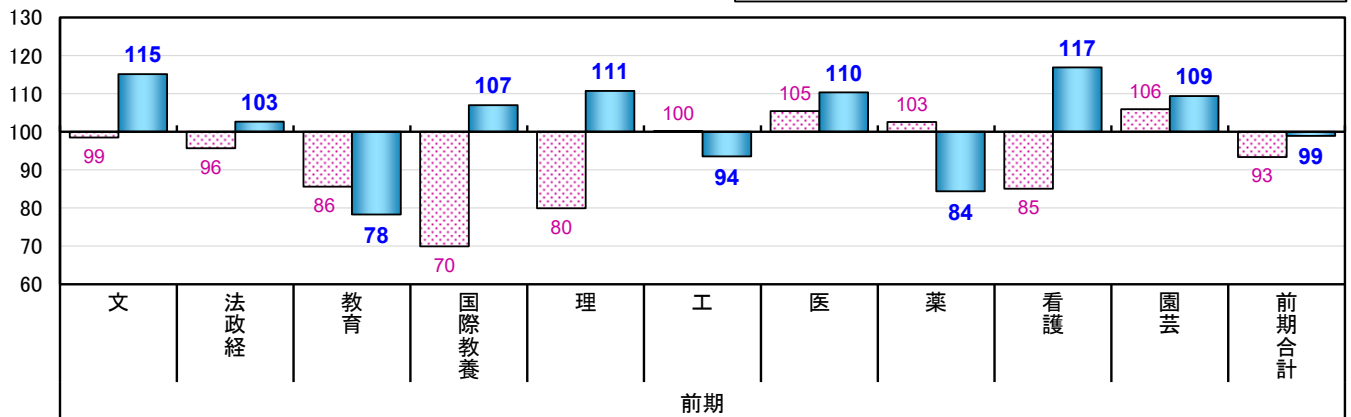
2020年度入試状況分析【国公立大】

千葉大：国公立大では5年連続で志願者数最多

前期：-70人 後期：-329人

※前年度の志願者数を100とする指数

□2019年度/2018年度 □2020年度/2019年度



入試変更点

学費：535,800円(年額)→642,960円(年額)
 選抜方法：文(人文/日本・ユーラシア文化)〈前〉…英語外部試験=GTEC(4技能)追加、スコア変更
 教育(学校/英語)〈前〉…英語外部試験=GTEC(4技能)追加、スコア変更
 得点加算(複数基準)→みなし満点、得点加算(複数基準)
 国際教養(通常型)〈前〉…英語外部試験=GTEC(4技能)追加、スコア変更
 理(物理)〈前〉…英語外部試験=GTEC(4技能)追加、スコア変更
 医(医)〈千葉県地域枠〉〈前〉〈後〉…新規実施、〈前〉15人、〈後〉5人
 看護(看護)〈前〉…英語外部試験=GTEC(4技能)追加、スコア変更
 園芸〈前〉…英語外部試験=GTEC(4技能)追加、スコア変更
 募集人員：文(人文/日本・ユーラシア文化)〈後〉…3人→後期廃止
 教育(学校/英語)〈前〉…(A選択)：18人、(B選択)：12人
 →30人(入学手続時の希望調査と入学試験の成績を勘案してA・B選択のグループ分けを決定)
 (学校/小中音楽)〈前〉…(A選択)：8人、(B選択)：3人
 →10人(入学手続時の希望調査と入学試験の成績を勘案してA・B選択のグループ分けを決定)
 (学校/小中図画工作・美術)〈前〉…(A選択)：8人、(B選択)：3人
 →12人(入学手続時の希望調査と入学試験の成績を勘案してA・B選択のグループ分けを決定)
 (学校/小中家庭科)〈前〉…(A選択)：8人、(B選択)：3人
 →12人(入学手続時の希望調査と入学試験の成績を勘案してA・B選択のグループ分けを決定)
 医(医)〈一般枠〉〈前〉〈後〉…〈前〉97人、〈後〉20人→〈前〉82人、〈後〉15人
 センター：教育(学校/中学社会)〈前〉…国<100>+歴公2<100>+数2<100>+外<100>+(理 or 理基2)<50>=総点<450>
 →国<50>+歴公2<200>+数2<50>+外<50>+(理 or 理基2)<100>=総点<450>
 個別：法政経〈前〉…国<250>+数<250>+外<300>=総点<800>→国<300>+数<300>+外<300>=総点<900>
 教育(学校/小学校)〈前〉…外+面+(国 or 数(数I・A))→国+数(数I・II・A・B)+外+面
 (学校/中学国語)〈前〉…国+外+専門適性検査→国+数+外+専門適性検査
 (学校/中学社会)〈前〉…外+論+専門適性検査→国+数+外+専門適性検査
 (学校/中学数学)〈前〉…数(数I・II・A・B)+外+専門適性検査→数(数I・II・III・A・B)+理+外+専門適性検査
 (学校/中学理科)〈前〉…理+外+専門適性検査→数+理+外+専門適性検査
 (学校/中学技術)〈前〉…数(数I・A)+外+専門適性検査→数(数I・II・A・B)+理+外+専門適性検査
 (学校/特別支援)〈前〉…外+専門適性検査+(国 or 数(数I・A))→国+数(数I・II・A・B)+外+面
 (学校/乳幼児)〈前〉…外+専門適性検査+(国 or 数(数I・A))→国+数(数I・II・A・B)+外+専門適性検査
 (学校/養護教諭)〈前〉…外+保健体育+面→理+外+保健体育+面

2020 年度入試状況分析【国公立大】

	教育(学校/小中音楽、小中図画工作・美術、小中保健体育)〈前〉 …(A選択)外+面+実、(B選択)外+実+専門適性検査→外+実+専門適性検査+(国 or 数) (学校/小中家庭科)〈前〉…(A選択)外+面+(国 or 数)、(B選択)外+論+専門適性検査→国+数+外+専門適性検査 (学校/英語)〈前〉…(A選択)外+面+(国 or 数)、(B選択)外+専門適性検査→外+専門適性検査+(国 or 数)
--	--

COMMENT ※ ()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、339人(96)のやや減少だが、国公立大では5年連続で志願者数最多。日程別では、前期(99)は70人の微減だが、後期(92)はセンター試験の平均点ダウンの影響を大きく受けて329人の減少。

〈前期日程〉

- 文(115)は、2年連続減少の反動で大幅増加。コース別では、(人文/日本・ユーラシア文化)(142)、(人文/行動科学)(129)は大幅増加、(人文/国際言語文化)(89)は減少、(人文/歴史)(96)はやや減少。
- 法政経(103)は、2年連続減少の反動は小さく、やや増加に留まった。
- 教育(78)は、系統への不人気から大幅減少で2年連続減少。コース別では、(中学数学)(141)は大幅増加、(養護教諭)(114)は増加、(中学社会)(105)はやや増加だったが、他の6専攻は減少で、(中学理科)(91)以外は大幅減少。特に、中学国語(33)、中学技術(43)の2専攻は半減以下。
- 国際教養(107)は、前年度大幅減少の反動でやや増加。開設2年目の2017年度以降、前年度の反動による増減が継続。方式別では、〈通常型〉(112)は前年度大幅減少の反動で増加、一方で、〈特色型〉(62)は前年度2倍以上の増加の反動で大幅減少、志願倍率は1.4倍→3.4倍→2.1倍と激しいアップダウンが続いた。
- 理(111)は、前年度大幅減少の反動で増加。学科別では、(数学・情報)(94)を除く5学科で増加し、特に(物理)(127)、(生物)(117)が大幅増加。
- 工(94)は、やや減少。コース別では、(総合工/機械工)(126)、(総合工/物質科学)(122)は大幅増加。一方で、(総合工/都市環境システム)(60)、(総合工/共生応用化学)(71)、(総合工/情報工)(85)は大幅減少。
- 医(110)は、増加で2年連続増加。志願倍率は〈一般枠〉が3.4倍、新設の〈地域枠〉が5.7倍で、いずれも第1段階選抜が実施され、合格率は〈一般枠〉88.5%、〈地域枠〉64.7%で、〈地域枠〉が激戦だった。
- 薬(84)は、系統への不人気に加えて、2年連続増加の反動で大幅減少。志願倍率は4.8倍と5倍を下回った。
- 看護(117)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。2016年度以降、前年度の反動による増減が継続。
- 園芸(109)は、増加で2年連続増加。学科別では、(緑地環境)(149)、(応用生命科学)(118)は大幅増加、一方で、(園芸)(82)は大幅減少。

〈後期日程〉

- 文(68)は、大幅減少で2年連続減少。ただし、後期廃止の(人文/日本・ユーラシア文化)を除くと、(106)とやや増加。コース別では、(人文/歴史)(109)が増加、(人文/行動科学)(105)はやや増加。
- 法政経(108)は、増加で2年連続増加。
- 理(99)は、7年連続減少で、過去3年は微減が続いている。学科別では、(化学)(127)、(数学・情報)(123)が大幅増加、一方で、(生物)(66)は大幅減少。
- 工(87)は、減少。改組後2年目以降は、前年度の反動による増減が継続。コース別では、(総合工/建築)(120)が大幅増加、一方で、(総合工/電気電子工)(57)、(総合工/医工)(72)、(総合工/共生応用化学)(77)、(総合工/都市環境システム)(78)は大幅減少。
- 医(104)は、2年連続減少の反動でやや増加。志願倍率は〈一般枠〉が18.7倍、新設の〈地域枠〉が18.6倍で、いずれも第1段階選抜が実施され、合格率は〈一般枠〉88.9%、〈地域枠〉53.8%で、前期同様に〈地域枠〉が激戦だった。
- 薬(95)は、やや減少で系統への不人気から4年連続減少。
- 園芸(86)は、前年度大幅増加の反動で減少。学科別では、(応用生命化学)(67)、(園芸)(73)の大幅減少が目立った。